

(別添7)

事業所名 グループホームひだまり

2 目標達成計画

作成日: 令和 7 年 4 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	散歩やドライブ等をおこなっているが各種イベントの開催等楽しみや無理のない範囲で適切な活動量を把握し楽しみのある施設生活につなげていきたい。	施設外での活動を定期的におこなっていき、地域の資源の活用やイベントの参加を行っていく。	地域イベントへの参加・小学校・中学校との交流(運動会やその他学校のイベント参加) 地域自治体とのイベントの参加 地域イベントの参加の調整	12ヶ月
2	26	日々の申し送りの際に問題点やケアについて情報交換や課題について話し合いを行ってはいるがケア会議が定期的に行われていないことがある。	1か月に1回職員一同が参加するケア会議を継続し個別ケアが充実できるように努める。	月に一度、18時よりケア会議の時間をつくり実施していく。問題点やイベント、個別計画・ケアについての話し合い、夜勤等で参加できない職員には申し送りをし組織全体で共有できるようにする。	12ヶ月
3	13	特定技能生の教育について、研修や定期的に課題の提出をおこなってもらっているが、言葉の壁や生活習慣の違いもあり正しい介護のあり方について継続的に研修をおこなっていく必要がある。	介護保険の制度や介護について学んでもらい適切な施設介護ができるように援助をおこなう。	日本語の勉強の支援 介護についての技術や知識・虐待や身体拘束の解釈について正しい智識をもってもらう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。